

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

第 21 回(2026 年度)通常総会

報 告 書

2026 年 6 月 24 日(水)
ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)

特定非営利活動法人日本ネイリスト協会 第21回（2026年度）通常総会

日時：2026年6月24日（水）13：30～15：00

会場：ザ・キャピトルホテル東急（大宴会場「鳳凰」）

議長：萩野 眞 理事

副議長：高山 裕美 理事

議事録署名人：木村 俊弥 専務理事・筒井 美貴 理事

司会：大森 章正 事務局長

議事次第

1. 開会の挨拶

仲宗根 幸子 理事長

2. 議長団・議事録署名人選出

仲宗根 幸子 理事長

3. 議案審議

第1号議案 2025年度事業報告承認の件

鈴木 政信 副理事長

第2号議案 2025年度収支決算報告及び監査報告承認の件

収支決算報告

菅野 益也 財務委員会委員長

監査報告

宮本 浩 監事

第3号議案 2026年度事業計画案承認の件

水野 義夫 副理事長

小笠原 弥生 教育委員会委員長

兼光 アキ子 講師委員会委員長

廣田 直子 組織委員会委員長

木下 美穂里 企画委員会委員長

瀧川 睦子 広報委員会委員長

菅野 益也 財務委員会委員長

萩原 直見 法制委員会委員長

鈴木 政信 スクール委員会委員長

高野 恒樹 国際委員会委員長

松浦 正広 サロン委員会委員長

瀧川 裕史 プロダクツ委員会委員長

高野 芳樹 マーケティング委員会委員長

菅野 益也 財務委員会委員長

萩野 眞 議長／高山 裕美 副議長

第4号議案 2026年度収支予算案承認の件
報告事項

金子 実由喜 副理事長

4. 閉会の挨拶

■本総会は、議決権数4,648名（2026年3月末日現在の個人正会員数4,135名、法人正会員513名）のうち、134名の出席者と、委任状を提出した議決権委任者2,224名を合わせて2,358名となり、総議決権者の1/2以上となったことにより、定款27条の定めにより成立しました。
上記議事次第の通り審議され、第1～4号議案は、すべて原案通り可決・承認されました。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2026年 6 月 24 日

議 長

萩野 眞

議事録署名人

木村 俊弥

同

筒井 美貴



2025 年度 事業報告承認の件

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

2025年度、日本ネイリスト協会は創立40周年を迎えました。1985年の設立にあたって設けた「ネイリスト」という新しい職業名を掲げ、新たな産業の確立とネイルの魅力を全国に広めることに尽力し、2020年からのコロナ禍の影響もあって、一部で停滞し閉塞感も見受けられた状況の打破に推進しました。

1.JNA 創立40周年記念事業の実施

創立40周年の節目の年として、これまで業界の発展に貢献してきた先駆者の皆様への感謝と敬意を表しつつ、次なる時代へ向けた一層の発展を目指し、以下の記念事業を実施しました。

1. 全国各地区におけるネイル体験活動の実施
2. 40周年記念誌および記念動画の制作・SNS 配信
3. 記念セミナー・講習会の開催
4. 記念式典および懇親パーティーの開催
5. 40周年ネイルアンバサダーの選任とプロモーションへの活用

2.ネイル未来プロジェクトの推進

ネイル産業の持続的発展に向けた取り組みを積極的に展開しました。

1. JNA 認定ネイルサロン向けインバウンドネット予約システムを、2026年度の実用化に向けて構築
2. サポートネイルサロン制度の充実と拡大
3. ネイリスト求人サイトシステムの構築準備
4. 他のネイル産業団体との連携と協調

3. 検定試験、資格制度などの合理化と利便性の検討

検定試験、資格制度、講習会などの充実を図りました。JNA ジェルネイル技能検定試験では、試験運営の効率化を目的に、2027年12月実施の第37回オフィシャル試験より、「JNEC 認定モデルハンド」使用に限定することと、ジェル硬化用ライトを「コードレスタイプ(充電式)」のみに変更することを発表しました。

引き続き、試験内容や審査方法、採点システムの効率化を検討し、試験運営の合理化や合否判定のスピード化を目指して制度見直しを図っております。

7月開催の「アジアネイルフェスティバルイン大阪」は、大阪・関西万博の影響を考慮し、総合イベントとしての開催は見合わせ、「全日本ネイリスト選手権」としてコンテストを大阪で開催しました。

また、春の「東京ネイルフォーラム」に加え、10月には「大阪ネイルフォーラム」を初開催し、11月の「東京ネイルエキスポ2025」は、40周年の集大成として、より一層充実した内容で開催しました。

さらに、今年度の組織改定に伴い、新たに「マーケティング委員会」を設置し、協会のブランディング、ネイル未経験層へのアプローチと情報発信を担うプロモーション体制の強化に取り組みました。

40周年記念事業については特別予算を設定し、重点的に実施しましたが、効率化・合理化を徹底し、蓄積された財源を有効に活用することで、会員ならびに関係各位のご協力を得ながら、各事業を着実に推進してまいりました。

以上が、2025年度の事業報告の概要です。

■JNA 創立 40 周年記念事業 報告

1. 全国各地区におけるネイル体験活動の実施

40 周年プロジェクトが主導し、各地区委員会のリーダーを中心に全国 8 会場でネイル体験イベントを実施。

■参加認定講師数:のべ 230 名

■施術数:のべ 5,545 名

■開催場所・日程は P9 参照

2. 40 周年記念誌および記念動画の制作・SNS 配信

●創立 40 周年記念誌発行・配布 合計:約 7,000 部

仕様:A4、100P、オールカラー

発行日:2025 年 6 月 30 日

◇記念式典・懇親パーティーで配布:約 520 部(6/30)

◇会員・関係者向けに会報誌 Vol.173 と同封して寄贈(7/3 発送)約 6,250 部

個人会員:5,450/法人会員:550/関連団体・ご来賓:150/ジャーナル:40/取引先等:60

●40 周年記念動画作成

記念式典・懇親パーティーで公開/ネイル TV にて配信

◇ヒストリームービー JNA40 年の歩み(約 3 分 20 秒)

◇未来動画 ネイル・ネイリストの未来(約 2 分 20 秒)

3. 記念セミナー・講習会の開催

●JNA 創立 40 周年記念 オンラインセミナー

◆11 月 1 日(土)～30 日(日)オンデマンド配信

・ネイルが導くウェルビーイング

◆11 月 11 日(火)ネイルの日 オンライン配信

・JNA グランドチャンピオンが語る ～検定試験から学ぶジェルネイルとアクリルネイルについて～

・特別対談 ①日本ネイリスト協会とネイリストの未来

・知らなかったでは済まされない景品表示法

・特別対談 ②日本ネイリスト協会 40 年の歩み

・認定講師の活動と受験対策

・サロンワークに導入したい「JNA ネイルケア」

4. 記念式典および懇親パーティー開催(通常総会と同日開催)

日程:6 月 30 日(月)

会場:ホテル椿山荘東京 通常総会:雅/記念式典・懇親パーティー:グランドホール椿

内容:通常総会/記念式典/懇親パーティー

出席者数:約 500 名

5. 40 周年ネイルアンバサダーの選任とプロモーションへの活用

●新進気鋭のダンスボーカルグループ“BUDDiS(バディーズ)”をアンバサダーに起用し、各イベントに出演

●松竹創業 130 周年「TOKYO タクシー」× JNA40 周年タイアップ企画を実施

■2025 年度 各委員会 活動報告

教育委員会

- 1.健全なネイル産業のための技術や理論等、教育体系の構築と普及
- 2.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得の普及、及び指導員資格取得セミナーの実施
- 3.試験官推薦団体として「JNEC ネイリスト技能試験」への支援を継続
- 4.協会創立 40 周年事業としてネイル業界の魅力を訴求できるセミナーの企画・実施

講師委員会

- 1.認定講師の役割と責任を明確にし、積極的に講師会活動に参加できる講師会規定の改定
- 2.講師会の中核となる常任本部認定講師の第 4 期昇格試験の実施
- 3.資格や条件を見直し、対象を拡大した講師会役員選挙の実施
- 4.協会創立 40 周年事業に向けた各種の事業案への協力

組織委員会

- 1.「オンライン地区大会」を全国で実施し、コンテスト需要の喚起と魅力訴求を図る
- 2.ヒアリングにより地域の問題を把握し、共感と解決に必要な情報を提供
- 3.ネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を推進
- 4.全国の地区委員会と連携して協会 40 周年記念事業を展開

企画委員会

- 1.ネイルを広く世の中へ普及するきっかけとして#ネイルレスキューを再編纂し PR を推進
- 2.次世代につなげる魅力的な協会ブランディングにつなげる企画を立案・実行
- 3.各種 SNS を含め最先端のデジタルツールを活用し、ネイルサロン集客につながる企画を立案し実行
- 4.持続的なネイルサロン発展に向け、行政など協会外との連携も含め組織化を整備

広報委員会

- 1.会員の皆様に向けた会報誌『Natiful』等での有益な情報発信
- 2.ネイル業界、および JNA の認知向上への取り組み
- 3.SNS を活用した安全・安心なネイル産業の普及に向けて幅広い情報提供
- 4.JNA 創立 40 周年記念事業プロジェクトとの連携と PR の推進

財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.法令遵守に基づいた会計処理
- 4.各種精算の適切な処理と合理化

法制委員会

- 1.公衆衛生の向上と化学物質管理に求められる健全な体制を目指し、「JNA 認定ネイルサロン衛生管理士講習会」および「JNA ネイルサロン等化学物質管理講習会」の普及促進に努める。
- 2.指導員に対するフォローアップおよび最新情報の提供を行い、指導員のスキル向上と教育内容の平準化を図る。
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報を発信する。
- 4.ネイルサービスにおける安全・安心に関する環境の構築と意識の向上を図る。

スクール委員会

- 1.社会から恒久的に信頼され、安心して学べる教育機関「JNA 認定校」となるための制度管理
- 2.JNA 認定校向けの特典拡充
- 3.JNA 認定校限定企画の継続的实施及び実用的かつ実践的な研修の開催
- 4.JNA 本部認定校の審査及び認定の実施

国際委員会

- 1.日本のネイル文化をさらに世界へ広めるため国際的な交流活動の再始動
- 2.日本のネイルサロンへ訪日客を誘引するため関係委員会との連携を深化
- 3.日本のネイル産業の海外進出を支援するため市場情報の収集に着手
- 4.ネイリスト技能検定国際試験に続く新たな試験の海外展開へ向けた準備

サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度の普及
- 2.JNA 認定ネイルサロン限定セミナーの開催
- 3.ピンクリボン運動等を通じて継続的な社会貢献活動
- 4.訪日外国人対応 JNA 認定ネイルサロン予約サイトの構築

プロダクツ委員会

- 1.産業構造の変化に柔軟に対応し、ネイルサロン、ネイリストをバックアップ
- 2.時代とニーズに即したスキルアップセミナーを定期的で開催し、業界全体のアップデートを図る
- 3.健全かつ力強いネイル産業実現のため関係機関・団体と連携
- 4.協会催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

マーケティング委員会

- 1.ネイルサロンを利用する潜在顧客への効果的なアプローチの検討を実施
- 2.ネイリストを目指しスクールに通う潜在顧客への効果的なアプローチの検討を実施
- 3.マーケティング視点からのネイル業界データの収集・分析と可視化の検討を実施
- 4.協会創立 40 周年を契機とした統合プロモーション戦略を推進

■2025 年度 主な事業活動 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

会議

通常総会

6月30日(月)

理事会

5月14日(水)／7月 9日(水)／9月10日(水)／11月 5日(水)／1月 7日(水)／3月11日(水)

評議員会

5月14日(水)／11月 5日(水)

常任委員会 委員長会議(D12会議)

4月 9日(水)／6月11日(水)／8月20日(水)／10月 8日(水) / 12月10日(水)／2月 4日(水)

各常任委員会

<講師委員会>

教育委員会との合同会議 5月29日(木)

<組織委員会>

全体会議 11月19日(水)

正副委員長会議 10月7日(火)／12月22日(月)

<国際委員会>

<企画委員会>

全体会議 5月9日(金)／8月 25日(月)／12月15日(月)／3月18日(水)

<広報委員会>

全体会議 5月7日(水) / 8月6日(水)／3月10日(火)

<財務委員会>

全体会議 9月22日(月)

<教育委員会>

講師委員会との合同会議 5月29日(木)

<法制委員会>

全体会議 7月10日(木)／8月18日(月)／9月12日(金)／10月30日(木) / 3月9日(月)

<スクール委員会>

全体会議 5月16日(金)／8月5日(火)

<プロダクツ委員会>

全体会議 5月15日(木)／7月24日(木)／9月29日(月)／10月7日(火)／12月15日(月)／2月19日(木) / 3月9日(月)

執行部会議 4月24日(木)

<サロン委員会>

全体会議 9月11日(木)

執行部会議 5月23日(金)

<マーケティング委員会>

全体会議 9月3日(水)／10月27日(月)／12月9日(月)

<その他会議>

JNAジェルネイル検定プロジェクト会議 6月23日(月)／7月2日(水)／9月2日(火)／10月8日(水)／10月15日(水)／12月10日(水)／12月23日(火)／1月7日(水)／1月30日(金)／2月4日(水)／3月3日(火)／3月11日(水)

トレンド設定会議/トレンドデザインチーム会議

ネイルサロン運営管理講習会プロジェクト会議

JNA規程(規定)検討会議 他

主催イベント

全日本ネイリスト選手権・地区大会 5月17日(土)~7月5日(土) 地区ごと各2回開催(東日本・西日本)
東京ネイルフォーラム2025 4月28日(月)~30日(水)
全日本ネイリスト選手権イン大阪 7月14日(月)
大阪ネイルフォーラム2025 10月20日(月)~22日(水)
東京ネイルエキスポ2025 11月23日(日)~24日(月)

JNA創立40周年関連

創立40周年記念式典・懇親パーティー 6月30日(月)

地区イベント

【中国・四国】広島フラワーフェスティバル ネイル体験 5月 3日(土)~5日(月)
【九州】文喫 福岡天神 ネイル体験 5月11日(日)
【北海道】エスコンフィールド HOKKAIDO ネイル体験イベント 6月11日(水)~12日(木)
【中部】YON FES 2025 ネイル体験イベント 6月21日(土)~22日(日)
【関西】大阪・関西万博 ネイル体験 7月 9日(水)~10日(木)
【沖縄】イオンモール沖縄ライカム ネイル体験イベント 8月 3日(日)
【東北】エスパル仙台 ネイル体験イベント 9月 6日(土)
【関東】MEET YOUR ART FESTIVAL 2025 ネイル体験イベント 10月10日(金)~13日(月・祝)

試験・講習会

JNAジェルネイル技能検定試験

第32回 初級 6月7日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第32回 中・上級 6月8日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第33回 初級 12月6日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第33回 中・上級 12月7日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

JNAネイリスト技能検定国際試験

4月27日(日)2級 (中国 第7回)
6月22日(日)3級 (中国 第23回)
8月 4日(月)2級 (台湾 第4回)
11月9日(日)・12月9日(火) 3級(中国 第24回)
12月6日(土)3級 (韓国 第5回)
2月28日(土)・3月19日(木)3級 (中国 第25回)

ネイリスト技能検定試験(JNEC主催)

2025年春期 1級:4月12日(土) 2級:4月13日(日) 3級:4月20日(日)
2025年夏期 2級:7月19日(土) 3級:7月20日(日)
2025年秋期 1級:10月18日(土) 2級:10月19日(日) 3級:10月26日(日)
2026年冬期 2級:1月17日(土) 3級:1月18日(日)

ネイルサロン衛生管理士講習会

2025年4月~2026年3月:全549回開催(全国のJNA認定校にて)
今年度資格取得者5,868名<2026年3月末時点での累計取得者数107,975名>

衛生管理指導員講習会(オンライン)

11月13日(木)今年度資格取得者 50名

＜2026年3月末時点での累計取得者数 2,770名＞

JNAフットケア理論検定試験

2025年4月～2026年3月:全329回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者2,135名＜2026年3月末時点での累計取得者数19,919名＞

JNAフットケア理論検定試験指導員講習会(オンライン)

6月 3日(火)今年度資格取得者135名

＜2026年3月末時点での累計取得者数1341名＞

JNA化学物質管理講習会

2025年4月～2026年3月:全235回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者1,711名＜2026年3月末時点での累計取得者数4,465名＞

JNA化学物質管理指導員講習会(オンライン)

＜2026年3月末時点での累計取得者数 1,101名＞

JNAネイリストキャリアパス講習会

2025年4月～2026年3月:全116回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者874名＜2026年3月末時点での累計取得者数3,057名＞

JNAネイリストキャリアパス講習会指導員講習会(オンライン)

2月 16日(火)・18日(水)今年度資格取得者124名

＜2026年3月末時点での累計取得者数830名＞

その他講習会・セミナー

認定校申請説明会(オンライン) 6月16日(月)／12月16日(火)

喜連川社会復帰促進センター JNAジェルネイル技能検定試験(初級) 8月29日(金)

喜連川社会復帰促進センター JNAジェルネイル技能検定試験(中級) 12月19日(金)

JNAジェルネイル技能検定「初級認定試験官養成講座」 7月23日(水)

認定ネイルサロン「LINE」「YAHOO!JAPAN」活用セミナー(初級) 8月27日(水)

認定ネイルサロン「LINE」「YAHOO!JAPAN」活用セミナー(中級) 9月 4日(木)

JNA創立40周年記念オンラインセミナー 11月11日(火)

JNA認定校会議 3月16日(月)東北地区／3月17日(火)関東地区／3月19日(木)九州・沖縄地区／

3月25日(水)関西地区／3月26日(木)中部地区／3月27日(金)中国四国地区／3月30日(月)北海道地区

講師会活動

4月15日(火)第52期認定講師合格者勉強会(オンライン)
4月30日(水)第52期認定講師認定証授与式
9月16日(火)第53期 認定講師資格試験 1次試験(大阪)
9月30日(火)第53期 認定講師資格試験 2次試験(大阪)
10月7日(火)第4期JNA常任本部認定講師昇格試験 1次試験
10月28日(火)第4期JNA常任本部認定講師昇格試験 2次試験
11月 6日(木) 第53期認定講師合格者勉強会(オンライン)
11月23日(日) 第53期認定講師認定証授与式
11月24日(日)第9期本部認定講師授与式／第51期 新認定講師授与式
2月9日(月)～23日(月)2026年度 講師会役員選挙(オンライン投票)
2月24日(火)～27日(金)2026年 JNA認定講師勉強会(オンライン)
3月10日(火)第54期 認定講師資格試験 1次試験(東京)
3月24日(火)第54期 認定講師資格試験 2次試験(東京)

その他の活動

11月11日(火)ネイルの日
9月17日(水)東京ネイルエキスポ2025 出展者説明会
1月23日(金)東京ネイルフォーラム2026 出展者説明会

会報誌「Natiful」発行

5月1日(木)Vol.172発行・7月1日(火)Vol.173発行・9月1日(月)Vol.174発行・11月1日(土)Vol.175発行・1月1日(木)Vol.176発行・3月1日(日)Vol.177発行

2026年3月末日現在の登録会員数

*個人正会員 4,135 名	*一般個人会員 1,570 名	*スチューデント会員 6,137 名
*法人正会員 513 社	*法人賛助会員 26 社	*認定講師(53 期まで)3,201 名
*認定校(うち本部認定校):434 校(198 校)		
【参考】ネイル専門学科 296 校(138 校) 理美容ネイル学科(専攻学科含む)138 校(60 校)		
*認定ネイルサロン 518 店		

2025 年度 収支決算報告および監査報告承認の件

■2025 年度 収支計算書（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

	支 出 の 部				収 入 の 部			
	項 目	予算額	決算額	差額	項 目	予算額	決算額	差額
1	【事業費】	782,100,000	774,302,232	△ 7,797,768	【入金金収入】	8,500,000	10,880,000	2,380,000
2	会報編集費	12,500,000	14,409,424	1,909,424	法人会員	1,500,000	1,520,000	20,000
3	開催費	10,500,000	9,472,837	△ 1,027,163	個人会員	1,000,000	920,000	△ 80,000
4	講師料（日当）	32,000,000	31,888,896	△ 111,104	認定講師特別入会金	2,500,000	3,330,000	830,000
5	会場費	62,000,000	61,965,967	△ 34,033	認定校特別入会金	3,500,000	5,110,000	1,610,000
6	印刷製本費	63,000,000	53,874,576	△ 9,125,424	【金費収入】	123,000,000	122,982,000	△ 18,000
7	保険料	800,000	622,780	△ 177,220	法人会員	65,000,000	63,780,000	△ 1,220,000
8	租税公課	500,000	314,005	△ 185,995	個人会員	58,000,000	59,202,000	1,202,000
9	寄付金支出	3,000,000	100,000	△ 2,900,000				
10	検定運営費	16,000,000	13,834,338	△ 2,165,662				
11	検定運営費(認定校)	110,000,000	98,144,750	△ 11,855,250				
12	イベント運営費	100,000,000	121,198,000	21,198,000				
13	制作委託費	9,500,000	9,094,044	△ 405,956				
14	システム委託費	62,000,000	66,394,958	4,394,958				
15	その他委託費	10,000,000	9,119,585	△ 880,415				
16	ホームページ委託費	8,500,000	10,171,920	1,671,920	【事業収入】	738,500,000	715,486,455	△ 23,013,545
17	運営委託費(認定校)	60,000,000	49,855,300	△ 10,144,700	教材販売収入	110,000,000	122,514,599	12,514,599
18	広報宣伝費	15,000,000	18,814,059	3,814,059	検定料収入	310,000,000	295,751,910	△ 14,248,090
19	接待交際費	5,000,000	5,002,967	2,967	講習会収入	105,000,000	85,015,040	△ 19,984,960
20	旅費交通費	20,000,000	21,872,998	1,872,998	広告掲載料収入	9,000,000	7,393,100	△ 1,606,900
21	通信費	23,000,000	20,926,718	△ 2,073,282	コンテスト収入	15,000,000	14,424,850	△ 575,150
22	備品消耗品費	5,000,000	4,678,107	△ 321,893	入場料収入	4,300,000	6,347,000	2,047,000
23	支払手数料	2,000,000	1,263,721	△ 736,279	出展料収入	135,000,000	133,942,956	△ 1,057,044
24	調査費	500,000	0	△ 500,000	参加料	700,000	610,500	△ 89,500
25	会議費	1,500,000	1,996,312	496,312	登録料	4,500,000	4,486,500	△ 13,500
26	雑費	1,500,000	165,040	△ 1,334,960	特別予算引当金戻入	45,000,000	45,000,000	0
27	特別事業費							
28	40周年記念事業	96,800,000	101,203,371	4,403,371				
29	ネイル啓発	46,000,000	47,917,559	1,917,559				
30	デジタル化・DX推進	5,000,000	0	△ 5,000,000				
31	災害対策	500,000	0	△ 500,000				
32	【管理費】	161,900,000	153,491,876	△ 8,408,124	【雑収入】	4,000,000	6,845,491	2,845,491
33	人件費	100,000,000	97,750,264	△ 2,249,736	受取利息	10,000	1,059,071	1,049,071
34	通信費	5,000,000	4,439,336	△ 560,664	その他	3,990,000	5,786,420	1,796,420
35	備品消耗品費	2,500,000	2,139,965	△ 360,035				
36	顧問料	4,000,000	4,279,000	279,000				
37	支払手数料	400,000	387,644	△ 12,356				
38	水道光熱費	350,000	332,791	△ 17,209				
39	地代家賃	38,500,000	35,623,524	△ 2,876,476				
40	保険料	50,000	30,220	△ 19,780				
41	租税公課	5,000,000	2,756,700	△ 2,243,300				
42	リース料	1,500,000	1,558,998	58,998				
43	減価償却費	2,000,000	1,854,948	△ 145,052				
44	雑費	2,500,000	2,176,293	△ 323,707				
45	法人税、住民税及び事業税	100,000	162,193	62,193				
46	当期支出合計	944,000,000	927,794,108	△ 16,205,892	当期収入合計	874,000,000	856,193,946	△ 17,806,054
47	【本年度剰余金】	515,024,364	513,424,202	△ 1,600,162	【前期繰越剰余金】			
48	前期繰越正味財産額	585,024,364	585,024,364	0	前期繰越正味財産額	585,024,364	585,024,364	0
49	本年度正味財産増加額	△ 70,000,000	△ 71,600,162	△ 1,600,162				
50	支出の部 合計	1,459,024,364	1,441,218,310	△ 17,806,054	収入の部 合計	1,459,024,364	1,441,218,310	△ 17,806,054

本年度剰余金513,424,202円は、全額次期繰越剰余金とする。

■2025 年度 貸借対照表 (2026 年 3 月 31 日現在)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科目	内訳	金額	科目	内訳	金額
現 金		530,282	未 払 金		29,754,060
普 通 預 金		387,340,870		検定運営委託費	11,985,526
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	346,061,315		その他	17,768,534
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	36,805,322	未払法人税等	確定申告分	70,000
	三井住友銀行・赤坂支店	4,474,233	未払消費税等		2,130,000
振 替 預 金	ゆうちょ銀行	47,122,776	前 受 金		121,486,621
郵 便 振 替	ゆうちょ銀行	705,749		2026年度会費	86,418,000
定 期 預 金		110,000,000		その他	35,068,621
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	110,000,000	預 り 金		5,127,582
未 収 金		27,022,068		源泉所得税・住民税	653,626
	教材販売未収金	15,296,303		団体保険料預り分	4,473,956
	その他	11,725,765	退職給付引当金		18,000,000
未 収 会 費	2025年度会費	108,000			
前 払 費 用		18,446,548			
	ジェンズ・ラング・ラール㈱(事務局家賃)	3,781,690			
	2026年度開催事業関連費	14,664,858			
貸 倒 引 当 金		△ 89,000			
棚 卸 資 産		24,166,877	負債合計		176,568,263
	販売用図書ほか	24,166,877			
有 形 固 定 資 産		18,156,365			
	内部造作	20,116,852			
	器具・備品	10,885,799			
	減価償却累計額	△ 12,846,286			
電 話 加 入 権		145,600			
差 入 保 証 金		41,254,800			
	事務局事務所保証金ほか	41,254,800	正 味 財 産		513,424,202
退 職 積 立 金		15,081,530		前期繰越正味財産額	585,024,364
				本年度正味財産増加額	△ 71,600,162
資産合計		689,992,465	負債及び正味財産合計		689,992,465

以上の通り報告いたします。

2026 年 5 月 22 日(金) 理事長： 仲宗根 幸子 財務委員会委員長： 菅野 益也

厳正な監査の結果、上記決算が正確であることを認めます。

2026 年 5 月 22 日(金) 監 事： 三宅 竜司 山崎 比紗子 宮本 浩

2026 年度 事業計画案承認の件

(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

2025年度に創立40周年を迎え、ネイル産業の活性化に向けて様々な事業を展開した日本ネイリスト協会は、今年度、さらなる産業の発展とネイリストの社会的地位の向上を目指して活動してまいります。

1. 検定試験、資格制度などのさらなる合理化と利便性の向上

検定試験、資格制度、講習会などの充実を図ります。JNA ジェルネイル技能検定試験では、既に発表した2027年12月実施オフィシャル試験からの制度変更に加えて、試験内容や審査方法、タブレットジャッジの導入による採点システムの効率化などを検討し、試験運営の合理化や合否判定のスピード化を図ります。

その他の講習会・資格制度についても、制度の向上、効率化、認知度の向上を図り、受講者、資格取得者の増加を目指します。

2. ネイル未来プロジェクトのさらなる推進

ネイル産業の持続的発展に向けた取り組みを積極的に展開します。

1. JNA 認定ネイルサロン向けインバウンドネット予約システムの稼働と告知
2. サポートネイルサロン制度の拡充
3. ネイリスト求人サイトシステムの構築
4. バーチャルイベント「VR ネイルエキスポ」の開催を検討

3. J-Beauty 産業全体の取り組みの一環として日本のネイルの海外展開を推進

化粧品、美容家電、美容商材、ヘア・理美容、エステ、ネイルなど、すべてのビューティ産業がオールジャパンで海外展開を図る「J-Beauty 産業コンソーシアム(仮称)」の一員として、日本式ネイル「J-Nail」の海外展開を目指し、ネイルトレードショーの海外開催やネイル技術の海外普及を図ります。

前年、大阪・関西万博の影響を考慮して開催を見合わせた7月開催の「アジアネイルフェスティバルイン大阪」は、2年ぶりに総合イベントとして、インテックス大阪にて開催します。また、春の「東京ネイルフォーラム」に加え、今年度も10月には「大阪ネイルフォーラム」を開催します。11月の「東京ネイルエキスポ2026」は、より一層充実した内容で、東京ビッグサイトにて開催いたします。

さらに、昨年40周年記念事業として各地区で開催した「ネイル体験イベント」を、今年度も引き続き開催し、ネイル人口の拡大を図ります。

また、ネイル産業の現状と消費者ニーズの市場調査を行い、ネイルマーケットリポート第9号『ネイル白書2027』を発刊し、業界の現状を把握し、業界内外に示します。

なお、各事業の展開にあたっては、引き続き効率化・合理化を徹底し、蓄積された財源を有効に活用することで、会員ならびに関係各位のご協力を得ながら、各事業を着実に推進してまいります。

以上が、2026年度の事業計画の概要です。

■2026 年度 各委員会 活動計画

教育委員会

- 1.健全なネイル産業のための技術や理論等、教育体系の構築と普及
- 2.「JNA ジェルネイル技能検定試験」における実技内容の精査・再検討、審査基準の見直し
- 3.試験官推薦団体として「JNEC ネイリスト技能試験」への支援を継続
- 4.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得の普及、及び指導員資格取得セミナーの実施

講師委員会

- 1.認定講師規程の改定内容に準拠した講師会運営の推進
- 2.各種検定試験における試験官委嘱基準の見直しを行い、全国統一基準の運用体制を確立
- 3.講師会活動実績を客観的な評価および適正な判断に資するため明確化を推進
- 4.講師会活動実績の一括管理の実現を目指す

組織委員会

- 1.コンテスト需要の喚起と魅力訴求のため「オンライン地区大会」を年間4回実施
- 2.「地域別交流会」を通じて会員の要望を適切に把握し、必要な対応と情報を提供
- 3.ネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を推進
- 4.全国の地区委員会と連携して協会主催の催事および対外活動の運営をサポート

企画委員会

- 1.持続的なネイルサロンの発展に向け、JNA ネイルトレンドを活用した誘客支援を推進
- 2.＃ネイルレスキューや健康的な爪の育成の啓発を通じて、協会の根幹とするネイルケアの普及を促進
- 3.業界の垣根を越えた発展に向け、行政をはじめとする協会外との連携体制を構築・強化
- 4.各種 SNS を含む最先端のツールを活用し、デジタル資産の拡充と次世代につながる協会ブランディングを構築

広報委員会

- 1.会報誌『Natiful』の内容充実による情報発信の強化
- 2.各種 SNS を活用しネイルの正しいを幅広く情報提供
- 3.ネイル業界、および JNA の認知向上への取り組み
- 4.イベント・各種検定事業・各サロンへの集客強化につながる PR の推進

財務委員会

- 1.社会的信頼に応える財政の透明化と健全な運営の確立
- 2.成果へつなげる事業予算マネジメントの強化
- 3.法令を遵守した適正な会計実務の徹底
- 4.確実な支出管理と迅速な精算処理プロセスの確立

法制委員会

- 1.公衆衛生の向上と化学物質管理に求められる健全な体制を目指すため制度設計を見直し、「JNA 認定ネイルサロン衛生管理士講習会」および「JNA ネイルサロン等化学物質管理講習会」の普及促進に努める。
- 2.認定指導員のスキル向上と平準化を図るためフォローアップ講習を実施。
- 3.ネイリストに求められるコンプライアンスおよびネイルサービスに関わりの深い法律についての理解の促進
- 4.ネイルサービスにおける安全・安心に関する環境の構築と意識の向上を図る。

スクール委員会

- 1.社会から恒久的に信頼され、安心して学べる教育機関「JNA 認定校」となるための制度管理
- 2.JNA 認定校向け特典の拡充
- 3.JNA 認定校限定企画の継続的实施および実用的・実践的な研修の開催
- 4.入校希望者増加を目的とした JNA 認定校の認知度向上に向けた広報活動の強化とブランド構築

国際委員会

- 1.日本のネイル技術を世界へさらに普及させるため、検定試験の実施体制を拡大
- 2.日本のネイルサロンへ訪日客誘致を促進するため、支援体制を強化
- 3.日本のネイル産業の海外展開に向けて、行政機関および他業界との連携を推進
- 4.日本のネイル文化のブランド価値を活かし、国内外への情報発信を拡充

サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度のさらなる普及
- 2.JNA 認定ネイルサロン制度加入特典の拡充
- 3.一般消費者へ向けた JNA 認定ネイルサロンの認知度向上
- 4.訪日外国人向け JNA 認定ネイルサロン予約サイトの利用促進

プロダクツ委員会

- 1.ネイルサロン、ネイリストのニーズに即した柔軟なバックアップ策を構築
- 2.業界全体のアップデートを図るスキルアップセミナーを定期的開催
- 3.健全かつ力強いネイル産業実現のため関係機関・団体と随時連携
- 4.協会催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

マーケティング委員会

- 1.ネイルサロンを利用する潜在顧客への効果的なアプローチの施策を実施
- 2.ネイリストを目指しスクールに通う潜在顧客への効果的なアプローチの施策を実施
- 3.ネイルサロン利用者の増加を目的とした各地区でのネイル体験イベントの計画と推進
- 4.ネイル産業の市場規模や消費者動向などの調査を行い「ネイル白書 2027」を制作・発刊

■2026 年度 主な事業活動案 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

4 月 8 日(水)D12 会議
4月18日(土)・19日(日)・26(日)2026年春期ネイリスト技能検定試験 1級・2級・3級(JNEC主催)
5月13日(水)定例理事会／評議員会
5月16日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 西日本①
5月18日(月)・19日(火)・20日(水)東京ネイルフォーラム2026
5月20日(水)第54期 新認定講師 授与式
5月30日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 東日本①
6月 6日(土)第34回JNAジェルネイル技能検定試験/初級
6月 7日(日)第34回JNAジェルネイル技能検定試験/中級・上級
6月11日(木)D12会議
6月13日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 西日本②
6月16日(火)JNA認定校 申請説明会(オンライン)
6月24日(水)第21回(2026年度)通常総会
6月27日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 東日本②
7月12日(日)・13日(月)アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2026
7月15日(水)定例理事会
7月18日(土)・19日(日)2026年夏期ネイリスト技能検定試験/2級・3級(JNEC主催)
8月19日(水)D12会議
9月 9日(水)定例理事会
9月15日(火)第55期 JNA認定講師資格試験 1次試験
9月29日(火)第55期 JNA認定講師資格試験 2次試験
10月 7日(水)D12会議
10月17日(土)・18日(日)・25日(日)2026年秋期ネイリスト技能検定試験 1級・2級・3級(JNEC主催)
10月19日(月)・20日(火)・21日(水)大阪ネイルフォーラム2026
11月 4日(水)定例理事会／評議員会
11月11日(水)ネイルの日
11月22日(日)・23日(月・祝)東京ネイルエキスポ 2026
12月 5日(土)第35回JNAジェルネイル技能検定試験/初級
12月 6日(日)第35回JNAジェルネイル技能検定試験/中級・上級
12月 9日(水)D12会議
12月 JNA認定校申請説明会
1月13日(水)定例理事会
1月16日(土)～17日(日)2027年冬期ネイリスト技能検定試験 2級・3級(JNEC主催)
2月10日(水)D12会議
2月中旬～下旬 2027年度 講師会役員選挙(オンライン投票)
2月下旬 2027年 JNA認定講師勉強会(オンライン)
3月10日(水)定例理事会
3月中旬 第56期 JNA認定講師資格試験 1次試験
3月下旬 第56期 JNA認定講師資格試験 2次試験

第4号議案

2026 年度 収支予算案承認の件

■2026 年度 収支予算案（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
項 目	予算額	項 目	予算額
1【事業費】	693,000,000	【入会金収入】	8,500,000
2 会報編集費	15,000,000	法人会員	1,000,000
3 開催費	12,000,000	個人会員	1,000,000
4 講師料（日当）	33,000,000	認定講師特別入会金	2,500,000
5 会場費	75,000,000	認定校特別入会金	4,000,000
7 印刷製本費	55,000,000		
8 保険料	800,000	【会費収入】	121,000,000
9 租税公課	500,000	法人会員	63,000,000
10 寄付金支出	1,000,000	個人会員	58,000,000
11 検定運営費	14,000,000		
12 検定運営費(認定校)	95,000,000		
13 イベント運営費	135,000,000		
14 制作委託費	9,500,000	【事業収入】	703,500,000
15 システム委託費	66,000,000	教材販売収入	115,000,000
16 その他委託費	10,000,000	検定料収入	290,000,000
17 ホームページ委託費	10,000,000	講習会収入	85,000,000
18 運営委託費(認定校)	50,000,000	広告掲載料収入	7,000,000
19 広報宣伝費	20,000,000	コンテスト収入	14,000,000
20 接待交際費	5,000,000	入場料収入	7,000,000
21 旅費交通費	23,000,000	出展料収入	180,000,000
22 通信費	22,000,000	参加料	1,500,000
23 備品消耗品費	5,000,000	登録料	4,000,000
24 支払手数料	1,500,000		
25 調査費	8,000,000		
26 会議費	2,000,000		
27 雑費	500,000		
28 特別事業費			
30 ネイル啓発	22,000,000		
31 デジタル化・DX推進	2,000,000		
32 災害対策	200,000		
33			
34【管理費】	175,000,000		
35 人件費	110,000,000		
36 通信費	5,000,000	【雑収入】	5,000,000
37 備品消耗品費	2,500,000	受取利息	10,000
38 顧問料	4,500,000	その他	4,990,000
39 支払手数料	400,000		
40 水道光熱費	350,000		
41 地代家賃	36,000,000		
42 保険料	50,000		
43 租税公課	10,000,000		
44 リース料	1,600,000		
45 減価償却費	2,000,000		
46 雑費	2,500,000		
47 法人税、住民税及び事業税	100,000		
48 当期支出合計	868,000,000	当期収入合計	838,000,000
49【本年度剰余金】	483,424,202	【前期繰越剰余金】	
50 前期繰越正味財産額	513,424,202	前期繰越正味財産額	513,424,202
51 本年度正味財産増加額	△ 30,000,000		
52 支出の部 合計	1,351,424,202	収入の部 合計	1,351,424,202

JNA STANDARD

日本ネイリスト協会は、以下の 使命・理念・心得・活動 を日々の活動指針とする



Mission 使 命

ネイルを日々の身だしなみとして、世界一指先の美しい国へ。

Philosophy 理 念

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会は、ネイルに関する技能講習や資格認定等を通じて広くネイル文化とネイリストの技能向上を図り、社会性、公益性、消費者保護の観点から、適切な情報提供とコンプライアンス（法令遵守）に努め、健全なネイルビジネスの発展に寄与することを基本理念とする。

Policy 心 得

ネイルは、夢と感動を与える
ネイルは、健康と美しさを創る
ネイルは、芸術であり感性である
ネイルは、生活に豊かさをもたらす
そして、「ネイルケア」が基本である。

Activities 活 動

- 1 技能セミナーの開催等によるネイルに関する人材の育成
- 2 ネイリストの技術基準の策定、公表および資格認定制度
- 3 会報・メディアなどを通じネイル関連の最新情報の提供
- 4 ネイルに関する理論および技術体系に関する研究・開発
- 5 関連行政・団体等との連携および海外ネットによる交流
- 6 ネイルの魅力を社会にアピールし、その認知度を高める
- 7 その他、この法人の目的を達成するために必要な活動



〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー7F

Phone.03-3500-1580 Fax.03-3500-1608

<https://www.nail.or.jp>